

高校生の力で地元大牟田を盛り上げる！駅前広場で「新世夏祭り（マルシェ）」を開催

2023年9月16日 九州版

カテゴリー：その他教育活動



マルシェの様子

ありあけ新世高等学校

ありあけ新世高等学校（大牟田市吉野、與賀田敦校長）では、2年生の「地域活性化チーム」が中心となり、8月6日（日）に大牟田駅西口の駅前広場で「新世夏祭り（マルシェ）」を実施した。生徒たちは、同市の活性化を目的に発案し、企画・運営は、生徒の自主的・主体的な活動によるもので、同市の「大牟田ビンテージのまち株式会社」（富山博史代表）の協力を得ながら実現した。

当日のマルシェでは、茶道部による冷たいお茶の無料提供や「てっぱん部」のお好み焼き実演販売も行われた。この「てっぱん部」は、同市のソウルフードであるお好み焼きで地域おこしに取り組む部活動で、日々お好み焼きを焼く練習やレシピの開発を行っている。その他、今年、全国大会出場を決めたダンス部の演技披露も行われた。

また、地元の農家から仕入れた野菜の販売や、かき氷の販売、ヨーヨー釣り、輪投げ、高級メダカすくいも登場し、沢山の企画でマルシェに色どりを添えた。今回、初めての試みであったが、当日は天候にも恵まれ、駅前には多くの来場者でにぎわった。

今回のマルシェの売り上げは、10月に代表生徒が福島県を訪問する際の旅費の一部となる。なお、次回のマルシェは10月下旬に開催される予定である。[ありあけ新世高等学校HP](#)にて詳細を掲載する。

